

小学1・2年生向け

ひろしまのピカ

まるきとしふん 絵 まるきいりきょうりょく
丸木俊文・絵 丸木位里協 力

1945年8月6日、7歳のみ
いちゃんは家族と朝ご飯を食
べていました。すると突然
青白い光がピカッと突き抜
けました。しばらくしてみい
ちゃんが気がつくと、部屋は
真っ暗で、火がパチパチと燃
えています。「みいちゃん！」
というお母さんの叫び声を聞
き、みいちゃんは体を押されて重い木の下から抜け出しました。
そして、けがをしたお父さんを背負ったお母さんと一緒に走って逃げ
ました。川を越え、先へ先へと急ぎましたが、火がものすごい速さで
追いかけて…。世界で初めて原子爆弾（核爆弾）が戦争の道具と
して使われた広島で、いったい何が起きたのかを伝える絵本です。

(小峰書店 1650円)



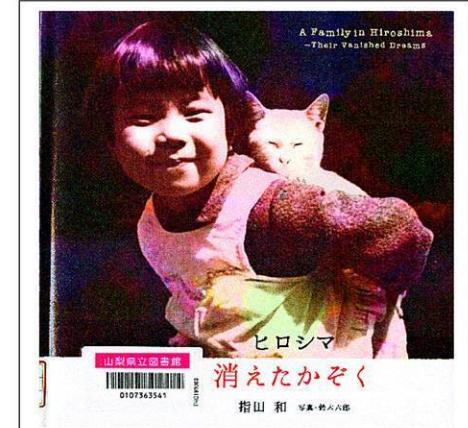
小学3・4年生向け

ヒロシマ 消えたかぞく

さしだかずちよ すずきろくろうしゃしん
指田和著 鈴木六郎写真

わたしの名前は公子です。広島
のはりまや町に住んでいます。
家族は床屋さんをしているお父
さんとお母さん、英昭お兄ちゃん
と私、弟の護、妹の昭子の6人です。
お父さんは写真を撮るのが大好きで、家族を笑
わせて「パチリ」と写します。

この本はお父さんが撮った写真を集めて作りました。本の表紙は、
飼っている猫を背中におんぶした私の写真です。本を開いて写真を
見てください。お兄ちゃんと私が人形ごっこで遊ぶ写真や、真剣な
顔で勉強をしている写真、海水浴やピクニックに行った時の写真が
あります。窓にいたずら書きをしている写真、すやすやと寝ている写
真まであります。ところがある日、私と家族の住む町に原爆が落ち、
家族全員が…。



山梨県立図書館 消えたかぞく

指田 和

鈴木六郎

(ポプラ社 1815円)

図書館へ
ようこそ

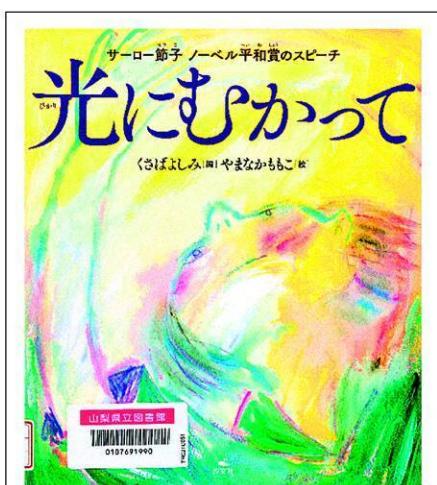
小学5・6年生向け

光にむかって

サーロー節子述 くさばよしみ編 やまなかももこ絵

2017年「核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN)」がノーベル平和賞を受賞しました。この本はICANの一員として活動するサーロー節子さんが授賞式で語ったスピーチを基に作られました。サーローさんは13歳の時、広島で被爆し、奇跡的に助かりました。核兵器をなくす運動を始めた理由は、世界に警報するためです。サーローさんは、核兵器を持つ九つの国は「核兵器を持てば世界から尊敬され、他の国をしたがえることができると錯覚」し、核兵器を使うと脅しているが、核兵器は「人類が持てはならない、ぜったいの悪」だと言います。サーローさんの被爆体験と核兵器廃絶への願いを知ることができるこの本を、ぜひ読んでみてください。

(汐文社 1870円)



「核兵器」について考え方

5月19日から開催される広島サミットでは、核保有国を含む主要国トップが初めて被爆地に集まります。78年前に広島、長崎で使われ、今、ロシアが使うと脅している「核兵器」について、知つたり考えたりするきっかけになる本を紹介します。

(山梨県立図書館 小林和美) =毎月第2週に掲載します

中学生向け

絵で見てわかる 核兵器禁止条約
ってなんだろう？

川崎哲監修

核兵器をなくすための画期的なルール「核兵器禁止条約」が2021年1月に発効しました。ところが、核保有国や、日本のように「核の傘」に入っている国は条約に反対しています。「核兵器があるから戦争が起きず、平和がたもたれる」、つまり「核抑止力」が必要だと考えていました。今、ウクライナに侵攻したロシアが、核兵器を使うと脅しています。もしも核戦争が起きたらどうなるのでしょうか？ 核戦争や核兵器のことをもっと調べてみたい人は、ぜひこの本を読んでみてください。核兵器のしくみから、核保有国が増えた理由、核兵器をなくす取り組みまで、イラスト付きで書かれています。



(旬報社 4180円)